

中国株ウィークリーレポート

2019/5/7

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	26,504.95	197.16	0.75	-0.14	13.62	23,327.46
NASDAQ	8,164.00	127.23	1.58	0.22	23.04	6,635.28
日経225	22,258.73	—	—	—	11.21	20,014.77
上海総合	3,078.34	15.84	0.52	-0.26	23.43	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,913.21	12.88	0.33	0.62	29.98	3,010.65
ハンセン	30,081.55	137.37	0.46	1.61	16.39	25,845.70
中国企業	11,575.05	18.33	0.16	0.56	14.32	10,124.75

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.6%高と反発、上海総合指数は0.3%安

香港市場は1日がメーデーの祝日で休場のため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で1.6%高と反発した。中国の製造業PMIが市場予想を下回る弱い結果だったことを受けて売りも出たが、ハンセン指数は総じて堅調な展開。米国で利下げ期待が徐々に高まる中、米中通商交渉の決着への思惑からリスクオンの動きが広がった。ハンセン指数は週末3日には約半月ぶりに終値で節目の30000ポイント台を回復した。本土市場はメーデーの連休のため2日間の取引。上海総合指数は2日間で0.3%安と小幅ながら続落した。

今週の展望:香港市場は軟調な展開か、米中通商交渉への楽観論吹き飛ぶ

香港市場は軟調な展開が予想される。トランプ米大統領が10日から対中制裁関税を引き上げると表明したことで米中通商協議への楽観論が吹き飛び、先行きに対する警戒感が強まりそうだ。急落後の買い戻しも期待されるが、協議決裂となれば相場への打撃も大きいだけに米中合意への希望を残しながらも決裂リスクを意識し、弱含みの展開が予想される。本土市場も中国政府による政策期待などが下支え要因となる可能性はあるが、対中制裁関税の引き上げ発表を受けて全般に弱含みの展開となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国蒙牛乳業(02319)	30.80	8.45
2 創科実業(00669)	60.35	5.14
3 AIAグループ(01299)	83.45	4.44
4 申洲国際集団(02313)	107.70	4.06
5 HSBC(00005)	69.70	4.03
6 Link REIT(00823)	95.95	3.56
7 中国平安保険(02318)	95.40	3.53
8 ハンセン銀行(00011)	212.60	3.30
9 石業集団(01093)	15.22	3.26
10 万洲国際(00288)	9.06	2.72

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 CNOOC(00883)	13.68	-5.13
2 ヘトロファイナ(00857)	4.88	-3.37
3 恒安国際集団(01044)	68.15	-2.36
4 吉利汽車(00175)	15.70	-2.12
5 ファイナ・ユニコム(00762)	9.27	-1.90
6 太古A(00019)	99.15	-1.44
7 恒隆地産(00101)	17.98	-1.32
8 瑞声科技(02018)	53.00	-1.30
9 ファイ・モバイル(00941)	74.30	-1.00
10 舜宇光学科技(02382)	96.65	-0.67

▼今週の主なイベント

- 5月8日(水)
- 【中国】貿易統計(4月)
- 5月9日(木)
- 【中国】CPI、PPI(4月)
- 【中国】劉鶴副首相が訪米

▼今週の期待材料

- ◆中国側は米中通商協議に予定通り代表団派遣の方針を表明、通商協議での米中合意に希望残す
- ◆A株企業の1-3月期決算が堅調、前年との比較可能な3603社の純利益は合計で9%増加
- ◆バフェット氏が中国への投資機会を検討、4日に開かれたバークシャー・ハサウェイの株主総会で表明

▼今週の懸念材料

- ◆10日から対中制裁関税引き上げへ、残りの3250億米ドル分に対して米大統領が制裁関税適用を示唆
- ◆米国で利下げ観測が後退、パウエルFRB議長が1日の記者会見で早期の利下げ観測をけん制
- ◆中国の輸出の先行指標となる広州交易会が5日閉幕、会期中の輸出成約額は1.1%減と低迷

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ HSBC (00005) : 1-3月期決算は34%増益、税引き前利益が市場予想上回る
- ☆ 浙江高速道路 (00576) : 1-3月期決算は25%増益、投資収益の拡大が寄与
- ☆ シンガマス・コンテナ (00716) : コンテナ製造子会社4社を売却、中核事業にシフト
- ☆ 世茂房地產 (00813) : 4月の不動産販売額が86%増加、販売面積は63%増
- ☆ 広州白雲山医薬 (00874) : 1-4月に政府補助金3億5900万元を受領
- ☆ 合景泰富集団 (01813) : 4月の不動産販売額が28%増加、販売面積は20%増
- ☆ 万科企業 (02202) : 4月の不動産販売額が44%増加、販売面積も44%増
- ☆ 中国能源建設 (03996) : 広東省の火力発電ユニット2基の試験運転が完了
- ★ 香港証券取引所 (00388) : 8日に1-3月期決算を発表、市場予想は3%減益
- ★ 富智康集団 (02038) : 6月中間決算は赤字拡大の見通し、厳しい経営環境続く

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。